

4. 総合型選抜宝物入試（学科講義型）〔専願〕〔併願〕

■ 募集対象学部・学科および試験会場

学部・学科	試験会場
保健医療学部 理学療法学科・柔道整復学科・鍼灸学科・口腔保健学科	宝塚キャンパス

■ 試験日程

日程	専願 併願	出願期間 ※書類締切日:消印有効	試験日	合格通知日	入学手続き	
					一次	二次
前期 (課題型)	専願	9月 1日(月)～ 9月12日(金)	9月21日(日)	10月 3日(金) 内定通知 11月 1日(土) 合格発表	11月14日(金)	11月28日(金)
後期	専願・併願	9月19日(金)～10月10日(金)	10月19日(日)	10月24日(金) 内定通知 11月 1日(土) 合格発表	11月14日(金)	11月28日(金)

前期（課題型）における入試選考方法および内定通知・合否通知について

前期（課題型）では、10月3日（金）に内定通知として学科別講義と確認テスト、面接および書類審査の結果をお知らせします。合格内定の方には、内定通知書とともにレポート課題を送付しますので、自宅で解答（レポート作成）し、指定する期日までに郵送により提出してください。学科別講義と確認テスト、面接、および書類審査の結果とレポート課題を総合的に評価し、11月1日（土）に合否を通知します。

■ 募集対象者

将来、医療人として社会に貢献するために宝塚医療大学で学びたいと強く願い、本学の建学の精神ならびにアドミッションポリシーを理解する者

■ 出願資格

以下のすべてに該当する者

- ①大学入学資格（3ページ参照）を有する者
- ②高等学校・中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者、また令和6年、7年に卒業した者
- ③令和7年6月以降のオープンキャンパスや入試説明会で実施する総合型選抜入試に関する説明会に参加した者で総合型選抜エントリーシート*を出願の際に提出できる者
（*総合型選抜エントリーシートは、上記説明会の際に配付します）
- ④専願による出願は本学のみを志願し、合格すれば入学を確約する者
- ⑤第一志望学科への入学を強く希望する者（複数学科への出願はできません）

■ 選考方法・配点・時間割

選考方法等		試験時間
選考項目	配点	
①学科別講義と確認テスト 志望する学科の講義または実習に参加し、その後、内容の理解度を確認するテストを受ける。(17ページ参照)	100点	10:00～10:45 (45分)
		11:05～11:35 (30分)
②面接試験 ・一人20分	100点	20分
③書類審査 調査書：学習成績の状況（評定平均値）を基本とし、本学の定める基準に基づき得点化します。 その他の出願書類：学科のアドミッションポリシーに基づき記載内容を評価します。	50点	

※受験人数に関わらず昼食時間を設けます。昼食を必ず持参してください。

■ 出願書類

志望理由書・活動報告書、調査書、総合型選抜エントリーシート

※ 出願書類についての詳細は8・12ページを必ずご確認ください。

■ 各学科の講義内容

学科	日程	授業タイトル	内容
理学療法学科	前期	加齢による 体力低下の予防	フレイルやロコモティブシンドロームは超高齢社会の大きな問題となっています。本講義ではフレイルやロコモの基礎知識を学び、理学療法士がどのような関わりを行っているのかについて講義します。
	後期	障害者の災害対策	高齢者や重度障害者のような移動が困難な人々の災害時の備えが重要視されています。高齢者や重度障害者の日常生活における問題点やその特徴を学び、対処方法や日頃の備えについて講義します。
柔道整復学科	前期	スポーツと膝の関係	膝関節はスポーツ選手にとって外傷の多い部位です。靭帯損傷、半月板損傷など、柔道整復師の現場ではその施術を行います。なぜ膝関節に外傷が多いのか、それを防ぐためにはどうすればいいのか。膝関節の動きを中心に、それらの疑問を紐解く講義を行います。
	後期	バランスの不思議	「バランスを崩した」という言葉は日常でよく効きます。柔道整復師は、「バランスを崩し」て「転倒した」ため「ある部位を痛めた」という外傷の対応を行います。では「バランスとはなにか」ということを考えたことがあるでしょうか？。この講義では、普段何気なく使っている「バランス」という言葉を考えていきます。
鍼灸学科	前期	鍼の刺入と刺入角度 (実技)	鍼（はり）治療するには、鍼管に鍼を片手で入れ、適切な部位・適切な角度・適切な深度で鍼を刺入する必要があります。まずは手本を見せますので、少し練習した後に刺鍼練習台に施鍼してみましよう。
	後期	施灸の基礎練習 (実技)	灸（きゅう）治療するにはある一定の大きさ・形の艾炷を作成し、皮膚表面に付着させ、燃焼する必要があります。まずは手本を見せますので、少し練習した後に施灸練習台に施灸してみましよう。
口腔保健学科	前期	むし歯の予防と 治療の最前線	むし歯（う蝕）は誰もが1度は経験する病気です。1度削った歯は元には戻りません。本講義では、むし歯予防に関する最新の知見を紹介します。そして、日々進化するむし歯治療方法の現状についてもお話します。
	後期	歯周病は認知症の 原因となり得る	歯周病は罹患率が高くギネス登録されています。本講義では、一見関連のなさそうな「認知症」との関連をメインに、歯周病の基礎知識、歯周治療にいかにか歯科衛生士が関わっているかなどについて講義します。